

立命館スポーツ宣言

立命館は、スポーツを人類共通の文化としてその意義と価値を享受することが、個人の幸福と、社会の平和と繁栄にとって不可欠なものであると考え、「立命館憲章」に基づきスポーツを学園づくりのための重要な要素として位置付ける。

立命館は、多様な学びの機会の創造という観点から、スポーツを児童・生徒・学生の「学びと成長の場」と見なし、スポーツの振興と発展に努めてきた。時代の変化に対応し、これまで以上に社会の要請に応えることができる人材を育成するとともに、スポーツの持つ力と役割を改めて学内外に示すことを目的とし、ここに立命館スポーツ宣言を定める。

立命館は、建学の精神と教学理念に基づき、高い水準で、スポーツの振興と発展を担い「未来を信じ、未来に生きる」の精神をもった人間の育成に努める。

立命館は、学祖西園寺公望の「自由主義と国際主義」の精神を受け継ぎ、スポーツの持つ力が言葉や文化、さらには民族、国境を越えた相互理解の手段となると考え、スポーツを通じて、自由にして進取の気風に富んだ国際平和と国際交流に寄与することのできる地球市民の育成に努める。

立命館は、私立の総合学園として、その教育課程においてスポーツをとおした全人教育を実践するとともに、クラブ・サークルをはじめとした課外自主活動の振興・発展と環境整備に努める。

立命館は、障がいの有無に関わらず、すべての学園構成員に、スポーツに参加する基本的権利を尊重すると共に、スポーツを日常生活に根付かせ、心身ともに健康な暮らしのために生涯にわたってスポーツに親しむことを奨励する。

立命館は、スポーツの文化価値とその教育における意義を深く認識し、スポーツに関する諸分野での教育・研究を高い水準で推進し、わが国のスポーツの振興・発展をリードする存在となるよう努める。

立命館は、スポーツが学園の理念を具現化する力を持ち、校友・父母を含む学園関係者が一体となることに貢献し、学園の発展を促す重要な原動力となると考え、この振興と発展に努める。

立命館は、スポーツを通じて、老若男女を越えた地域コミュニティの形成と発展に携わり、地域社会の健康で豊かなコミュニティづくりに貢献することを社会的役割の一つとする。

2014年4月9日

学校法人立命館

立命館大学 学生アスリートの誓い

立命館大学体育会は、立命館大学学生を代表するスポーツ団体であり、所属する体育会各部の和のもと、学生スポーツのあり方を追求しています。

私たちは、「学業」と「スポーツ」の双方を通じて、主体的に学び、成長する人間になるため、目指すべき姿を「立命館大学学生アスリートの誓い」として、以下に掲げます。

私たちは、学生アスリートとして、学業とスポーツの両立に努めます。

私たちは、礼節を重んじ、応援・支援して下さる方々への感謝の念を持ち続けます。

私たちは、立命館大学の学生及び体育会各部の部員としての誇りと自覚を持ち、常に全学の模範となるように努めます。

私たちは、チームごとに高い目標を掲げ、その目標の実現に向けて、不断の努力を重ねます。

私たちは、知・徳・体をバランスよく身に付け、「自ら考え、自ら行動する力」を身に付けます。

私たちは、非暴力の原則を貫き、ルールを遵守し、フェアプレイの精神を備えた人間になることを目指します。

私たちは、スポーツの振興と地域スポーツの発展のため、地域・社会との連携に取り組みます。

私たちは、スポーツによる国際交流に積極的に参加することに努めます。

2014年2月25日
立命館大学 体育会